

関自保第131号
令和2年8月27日

一般社団法人バスユニテッドセーフティ 理事長 殿
一般社団法人全国運輸環境協会会長 殿
一般社団法人ロケバス協会 代表理事 殿
一般社団法人日本撮影車輛協会 代表理事 殿
一般社団法人全国個人タクシー協会 関東支部 支部長 殿
関東トラック協会会長 殿
一般社団法人全国物流ネットワーク協会会長 殿
一般社団法人全国霊柩自動車協会
関東霊柩自動車協会会長 殿

関東運輸局
自動車技術安全部長

自動車運送事業の安全確保の徹底について

関東運輸局においては、事業用自動車の事故防止について、「事業用自動車総合安全プラン2020」を踏まえた「関東地域事業用自動車交通事故削減目標」を制定し、この目標を達成するため、官民総力を挙げて事故防止の取組を推進しているところです。

今般、令和元年の交通事故の発生状況等を別添のとおり取りまとめたところ、「ハイタクの死者数」については目標を達成できたものの、その他の目標については達成できていない事が確認されました。

また、本年に入り、バスが交差点の横断歩道上の子供と衝突し死亡させる事故、トラック運転者の飲酒運転による事故等も発生しており、令和2年（2020年）までの事故削減目標のうち、「バスの死者数」及び「飲酒運転ゼロ」についてはすでに達成できないことが明らかな状況です。

関係事業者の皆様におかれましては、これらの状況を踏まえ、事故を1件でも減らすべく、あらゆる施策を確実に実施していただくとともに、別添をご活用していただき自動車運送事業の安全確保並びに事故の未然防止に万全を期すよう傘下会員に対して、さらなる事故防止の徹底を図られるようお願いいたします。

バスと歩行者及び自転車の死亡事故

(令和2年1月1日～令和2年8月13日発生、関東運輸局管内)※事業用自動車安全通信より抜粋

業態	発生年月日	事故概要
乗合	令和2年4月19日	4月19日(日曜日)午後2時58分頃、乗合バスが乗客4名を乗せ運行中、青信号で右折しようとしたところ、横断歩道を横断中の歩行者をはねた。 この事故により、当該歩行者が死亡した。
乗合	令和2年7月4日	7月4日(土)午後2時頃、乗合バスが空車で運行中、交差点を右折した際に、道路を横断していた歩行者をはねた。 この事故により、当該歩行者が死亡した。 事故現場の交差点は、信号や横断歩道の道路標示はなかった模様。
乗合	令和2年7月24日	7月24日(金)午後4時30分頃、乗合バスが乗客5名を乗せて運行中、丁字路交差点を右折する際に、交差点の歩道上を当該バス左手側から横断する自転車利用者をはねた。 この事故により、自転車利用者は死亡した。

事業用自動車の飲酒事故

(令和2年1月1日～令和2年8月13日発生、関東運輸局管内)※事業用自動車安全通信より抜粋

業態	発生年月日	事故概要
トラック	令和2年1月20日	1月20日(月)午前9時45分頃、トラクタ・ポールトレーラが運行中、信号待ちで停車中の軽乗用車に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該トラクタ・ポールトレーラ運転者は、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
トラック	令和2年3月17日	3月17日(火)午後9時10分頃、大型トラックが運行中、前方の乗用車に追突し、その弾みで当該乗用車が別の乗用車に追突した。 この事故により、当該トラックに追突された乗用車の運転者が死亡した。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。
ハイタク (個人)	令和2年4月6日	4月6日(月)午前3時30分頃、個人タクシーが、アパートの外壁に衝突した。 この事故により、当該タクシー運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該タクシー運転者の呼気からアルコールが検出された。
トラック	令和2年6月2日	6月2日(火)午前5時27分頃、大型トラックが第2通行帯を運行中、前方の第1通行帯を走行していたトラクタ・セミトレーラに衝突したが、そのまま走り去った。 この事故により、トラクタ・セミトレーラの運転者が軽傷を負った。 その後の警察の調べにより、当該大型トラックの運転者は、酒酔い運転及び当て逃げの疑いで逮捕された。
トラック	令和2年8月13日	8月13日(木)午前4時40分頃、トラクタ・コンテナセミトレーラが第1通行帯を運行中、左側から追い越し前方に入り込んできたバイクに気付かず衝突、バイク運転者が後続の車両にはねられた。 この事故により、当該バイク運転者が死亡した。 事故後の警察の調べにより、当該トラクタ・コンテナセミトレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕された。

関東地域事業用自動車交通事故削減目標

＜事業用自動車総合安全プラン２０２０＞

- １． 令和２年までに死者数７０人以下
- ２． 令和２年までに人身事故件数８,１００件以下
- ３． 飲酒運転ゼロ

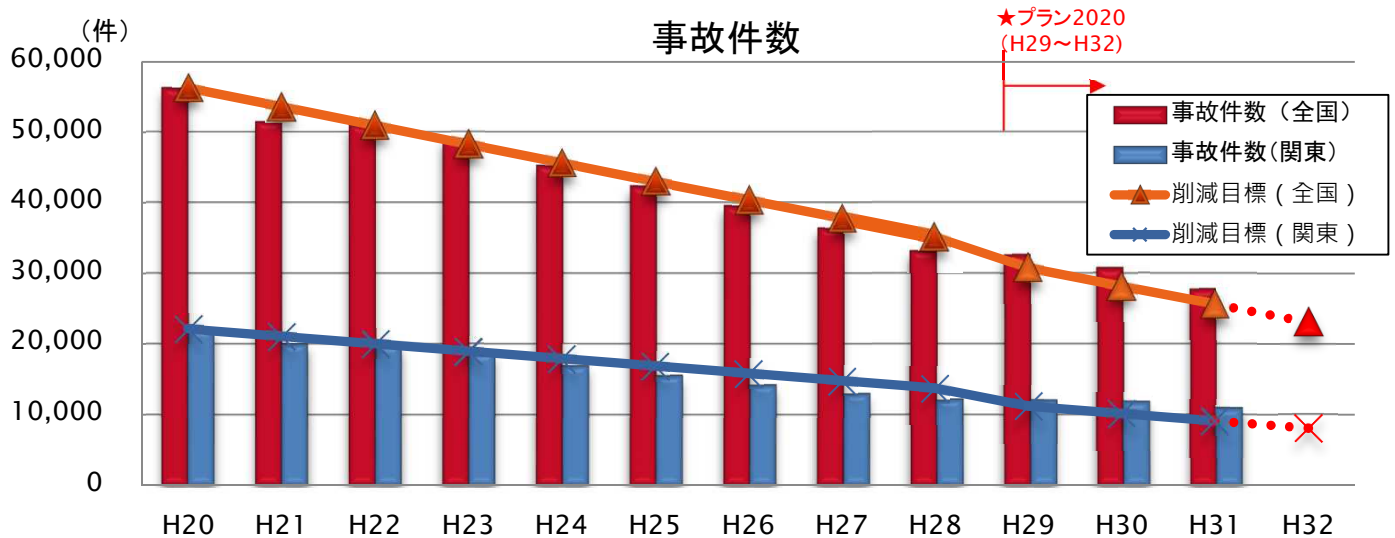
＜業態別目標＞

	死者数（人）		人身事故件数（件）	
	令和元年 （平成 31 年）	令和 2 年	令和元年 （平成 31 年）	令和 2 年
	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）
バ ス	6	0	4 8 5	3 0 0
ハイタク	9	1 0	4, 5 6 4	3, 6 0 0
トラック	7 8	6 0	5, 9 2 8	4, 2 0 0
合 計	9 3	7 0	1 0, 9 7 7	8, 1 0 0

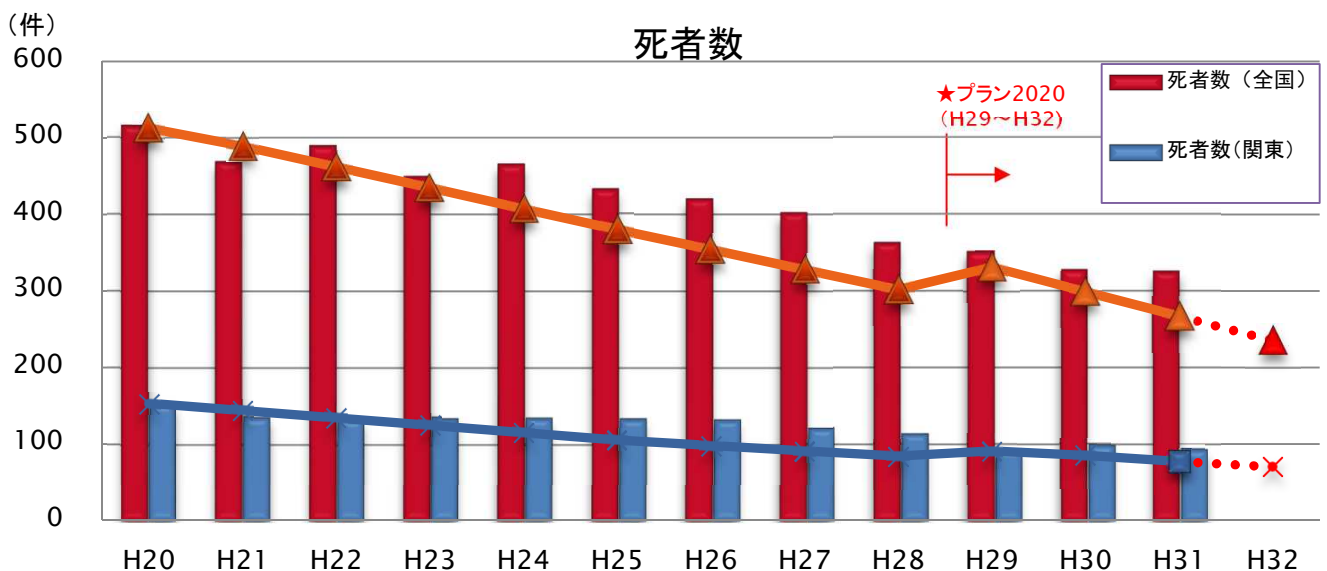
交通事故及び交通事故死者数 削減目標達成状況

関東運輸局自動車技術安全部

事業用自動車の交通事故及び交通事故死者数削減目標達成状況(第1当)

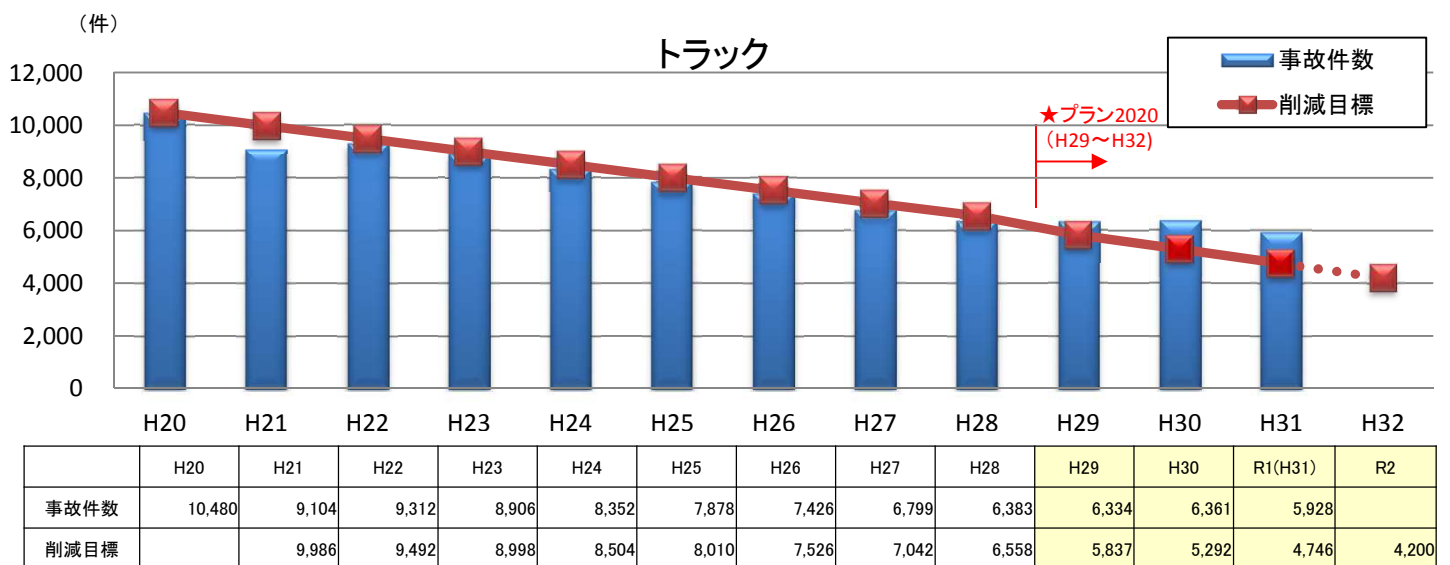
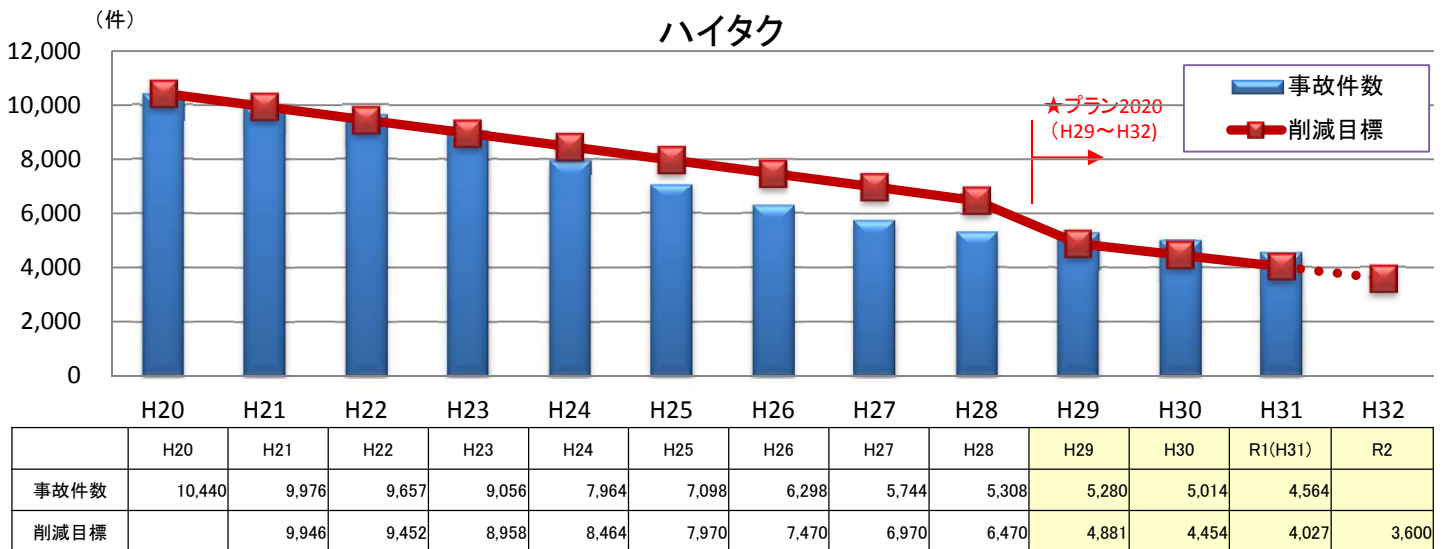
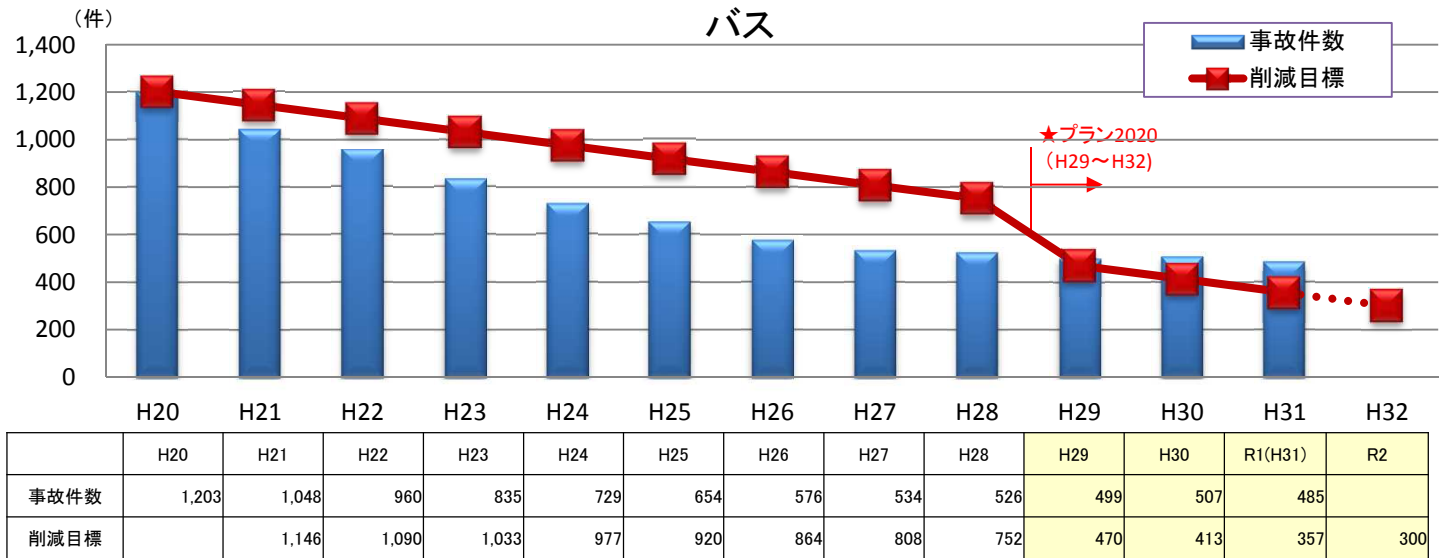


関東では、一貫して減少が続けているものの、令和元年(平成31年)は10,977件となり削減目標を達成できず。また、全国においても、削減目標を達成できず。



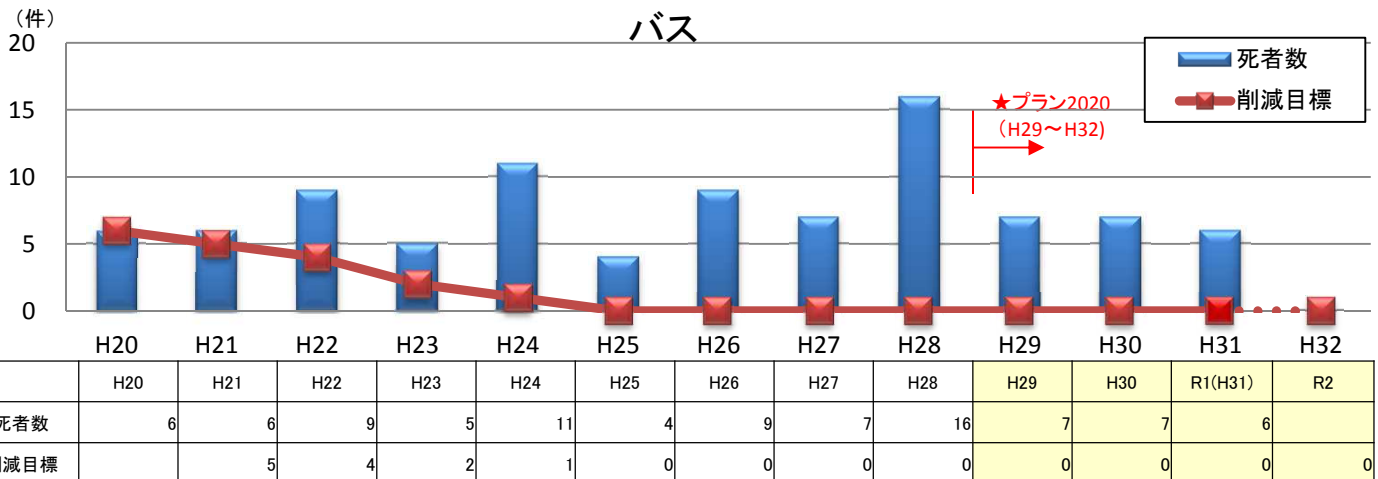
関東では、平成27年以降は減少傾向となっていたが、平成30年に増加した後、令和元年(平成31年)には93人となり削減目標(77人)を達成できず。また、全国においても削減目標を達成できず。

関東の業態別事業用自動車の交通事故削減目標達成状況(第1当)

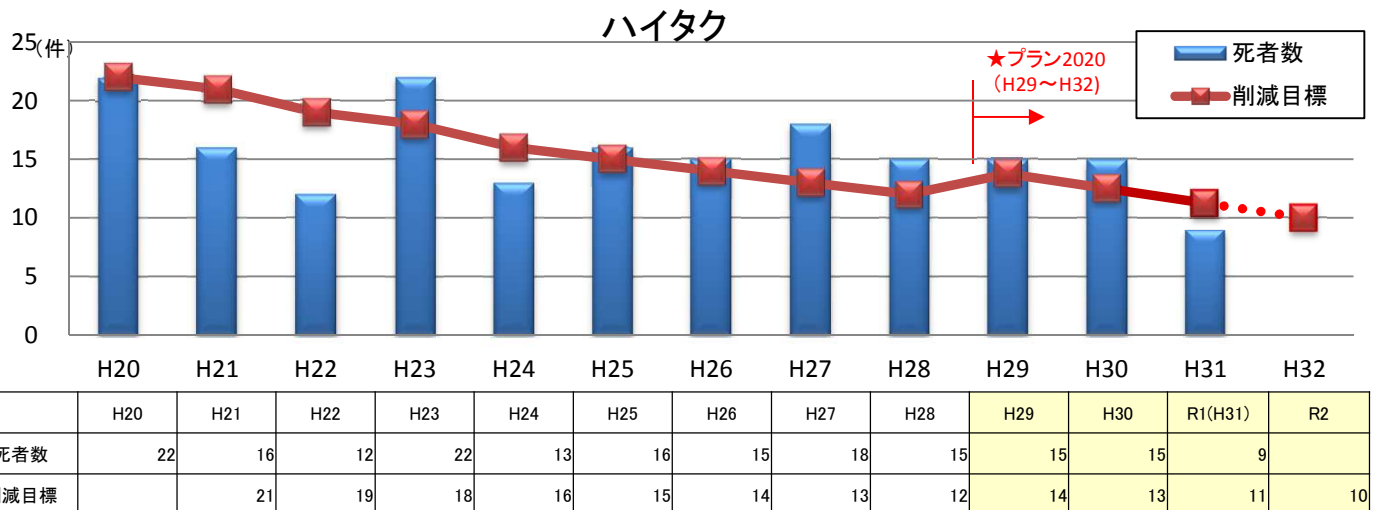


平成30年はバス及びトラックは若干増加したが、令和元年(平成31年)は各業態とも減少した。全体的に減少傾向にあるが、各業態とも削減目標を達成出来ず。

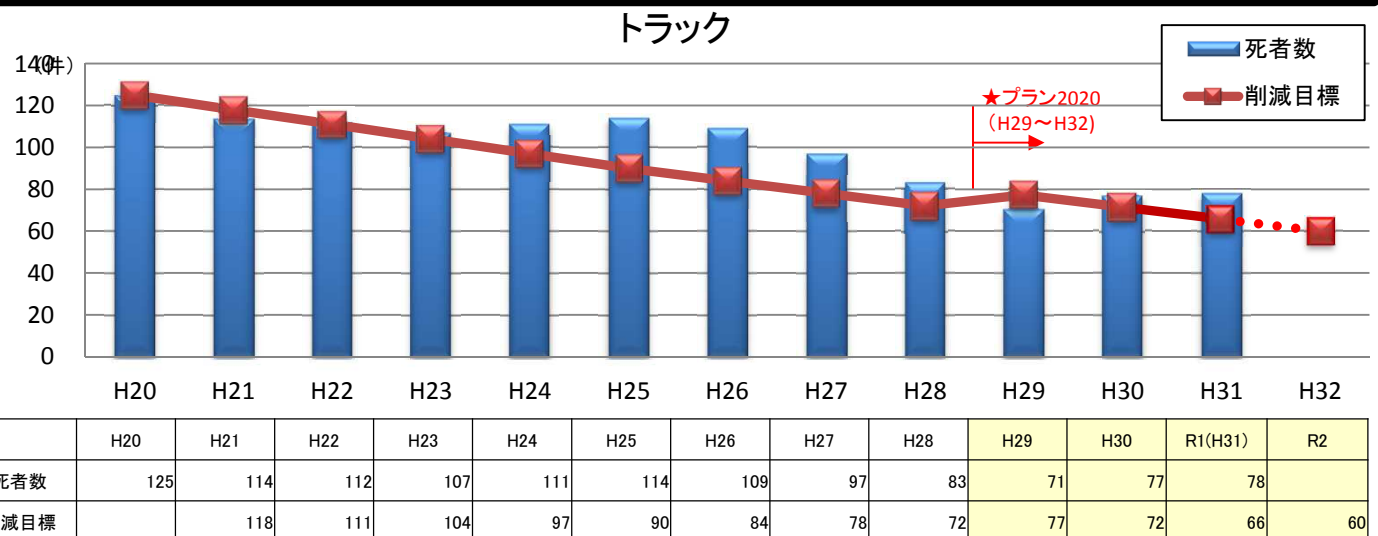
関東の業態別事業用自動車の交通事故死者数削減目標達成状況(第1当)



過去2年間の死者数の増減はないが、令和元年(平成31年)は、若干減少した。削減目標(0人)を達成できず。



過去3年間の死者数の増減はないが、令和元年(平成31年)は前年に比べ4割減少した。削減目標(11人)を達成した。

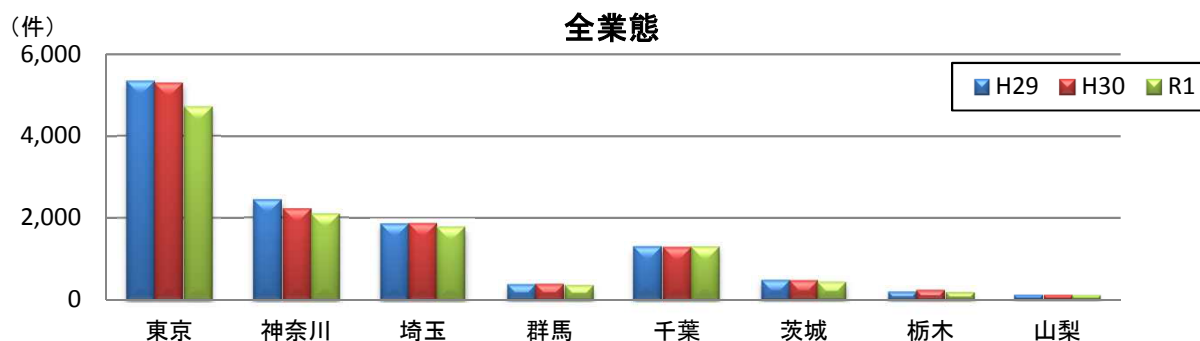


平成29年まで減少していたが、平成30年から2年連続して増加した。
また、平成29年は削減目標を達成したが、平成30年及び令和元年(平成31年)は削減目標(66人)を達成できず。

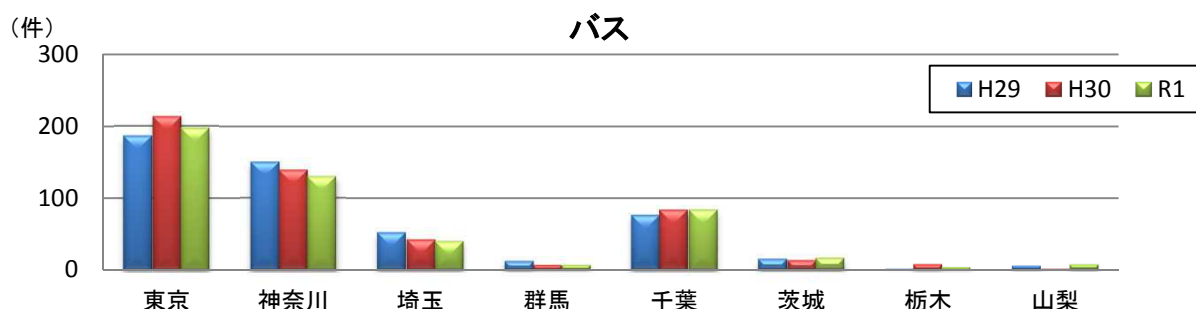
交通事故件数及び交通事故死者数等の推移 (運輸支局別)

関東運輸局自動車技術安全部

関東の運輸支局別事業用自動車の交通事故件数推移



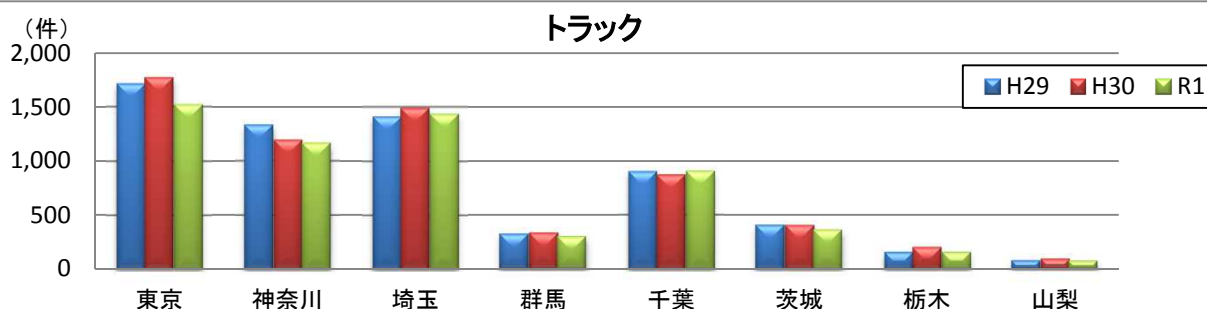
	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	5,338	2,444	1,863	380	1,297	473	200	118	12,113
H30	5,292	2,226	1,875	392	1,280	467	238	112	11,882
R1	4,714	2,105	1,789	359	1,289	427	187	107	10,977



	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	187	150	52	12	76	15	2	5	499
H30	214	139	42	7	83	13	8	1	507
R1	198	130	40	7	83	16	4	7	485



	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	3,436	961	397	46	321	49	38	32	5,280
H30	3,306	894	340	56	328	48	25	17	5,014
R1	2,992	809	311	54	303	47	24	24	4,564

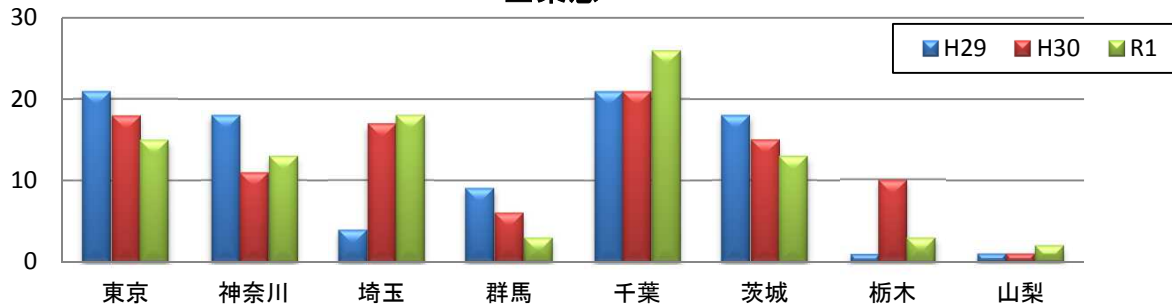


	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	1,715	1,333	1,414	322	900	409	160	81	6,334
H30	1,772	1,193	1,493	329	869	406	205	94	6,361
R1	1,524	1,166	1,438	298	903	364	159	76	5,928

関東の運輸支局別事業用自動車の交通事故死者数推移

(人)

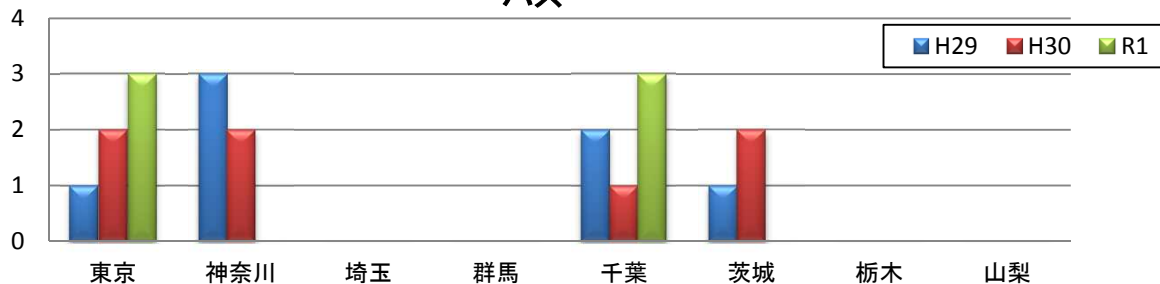
全業態



	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	21	18	4	9	21	18	1	1	93
H30	18	11	17	6	21	15	10	1	99
R1	15	13	18	3	26	13	3	2	93

(人)

バス



	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	1	3	0	0	2	1	0	0	7
H30	2	2	0	0	1	2	0	0	7
R1	3	0	0	0	3	0	0	0	6

(人)

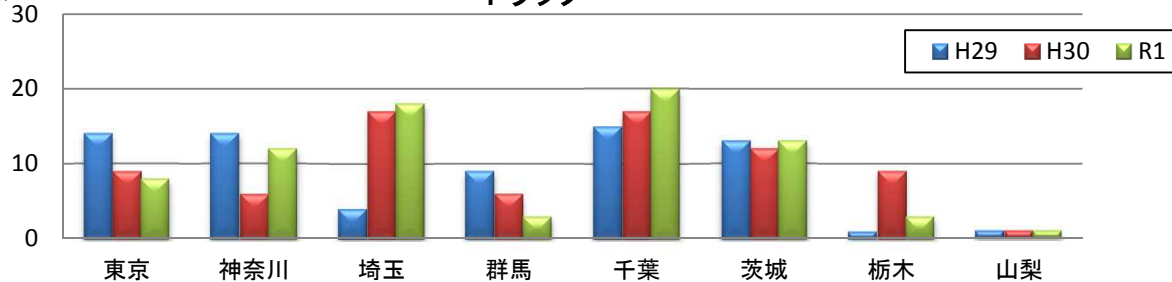
ハイタク



	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	6	1	0	0	4	4	0	0	15
H30	7	3	0	0	3	1	1	0	15
R1	4	1	0	0	3	0	0	1	9

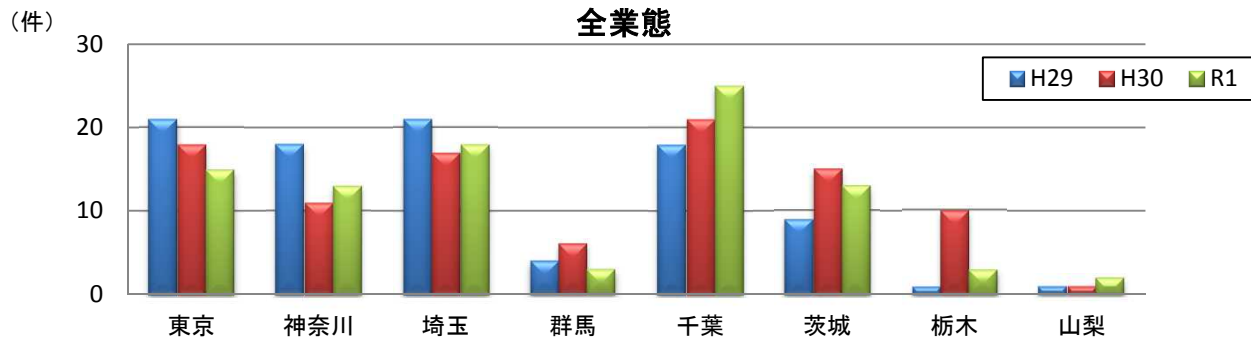
(人)

トラック

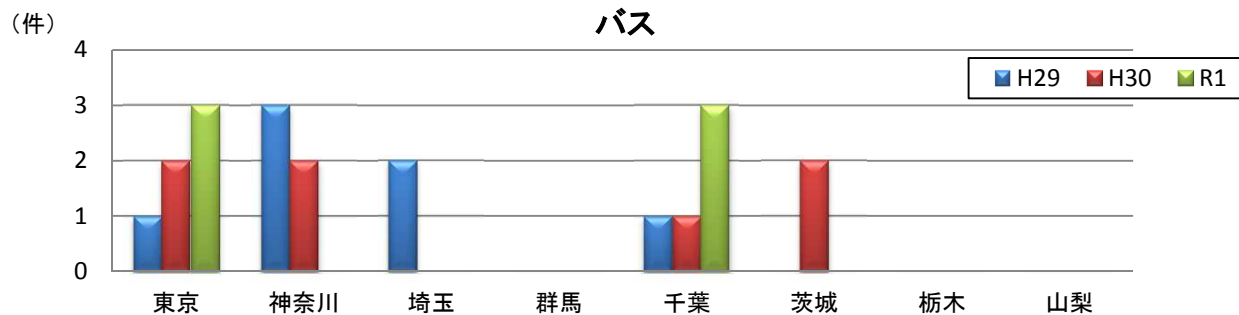


	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	14	14	4	9	15	13	1	1	71
H30	9	6	17	6	17	12	9	1	77
R1	8	12	18	3	20	13	3	1	78

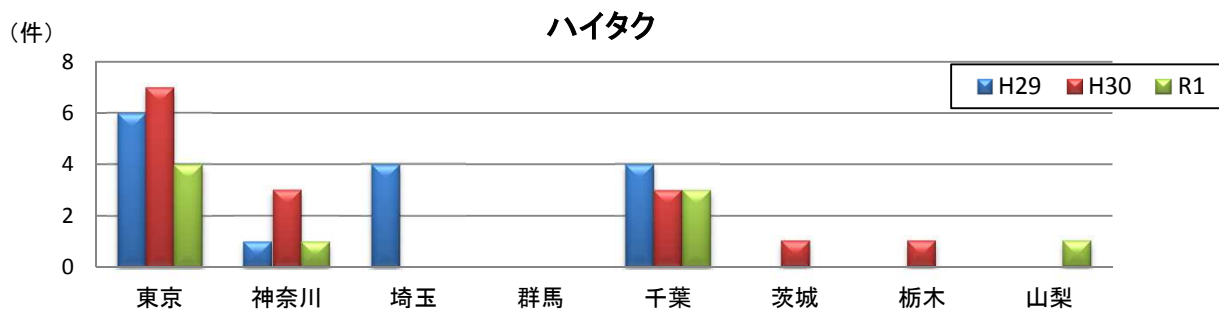
関東の運輸支局別事業用自動車の交通死亡事故件数推移



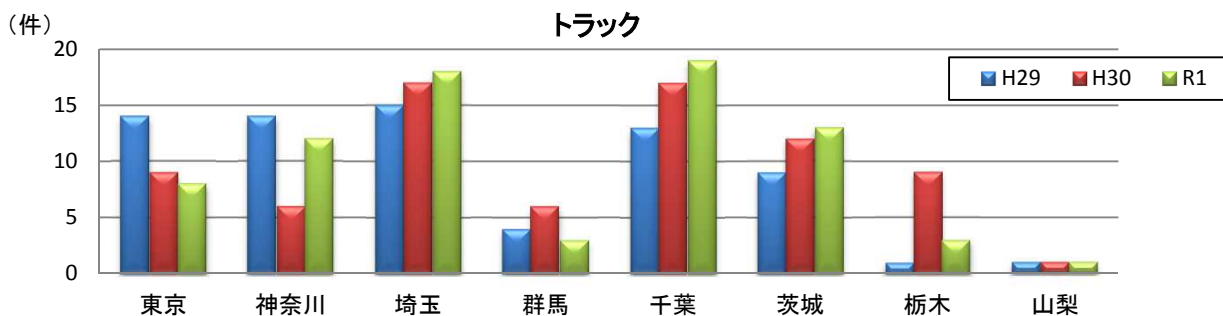
	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	21	18	21	4	18	9	1	1	93
H30	18	11	17	6	21	15	10	1	99
R1	15	13	18	3	25	13	3	2	92



	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	1	3	2	0	1	0	0	0	7
H30	2	2	0	0	1	2	0	0	7
R1	3	0	0	0	3	0	0	0	6



	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	6	1	4	0	4	0	0	0	15
H30	7	3	0	0	3	1	1	0	15
R1	4	1	0	0	3	0	0	1	9



	東京	神奈川	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	山梨	合計
H29	14	14	15	4	13	9	1	1	71
H30	9	6	17	6	17	12	9	1	77
R1	8	12	18	3	19	13	3	1	77

交通事故の傾向

特に関東運輸局管内の事業用自動車
に着目して整理した

関東運輸局自動車技術安全部

統計の出典元

① 交通事故統計

警察庁交通統計

交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

② 自動車保有車両数

自動車保有車両数【各年12月末現在】

令和元年中の交通事故発生状況（全国）

事故形態	発生件数	構成比	対前年比	
交通事故	381,237件	100.0%	-49,364件	-11.5%
死亡事故	3,133件	0.8%	-316件	-9.2%
重傷事故	30,370件	8.0%	-2,356件	-7.2%
軽傷事故	347,734件	91.2%	-46,692件	-11.8%

死傷者数	464,990人	100.0%	-64,388人	-12.2%
死者数	3,215人	0.7%	-317人	-9.0%
重傷者数	32,025人	6.9%	-2,533人	-7.3%
軽傷者数	429,750人	92.4%	-61,538人	-12.5%

「死者数」とは、交通事故発生から24時間以内に死亡した人数
「重傷者数」とは、交通事故によって負傷し、30日以上の治療を要する場合
「軽傷者数」とは、交通事故によって負傷し、30日未満の治療を要する場合

令和元年中の全国の交通事故について、全ての指標が減少した。

令和元年中の事業用自動車の交通事故発生状況（全国）

事故形態	発生件数	構成比	対前年比	
交通事故	27,884件	100.0%	-2,934件	-9.5%
死亡事故	326件	1.2%	-2件	-0.6%
重傷事故	2,105件	7.5%	24件	1.2%
軽傷事故	25,453件	91.3%	-2,956件	-10.4%

死傷者数	34,408人	100.0%	-3,877人	-10.1%
死者数	333人	1.0%	-4人	-1.2%
重傷者数	2,235人	6.5%	34人	1.4%
軽傷者数	31,840人	92.5%	-3,904人	-10.9%

令和元年中の全国の事業用自動車が第一当事者となった交通事故について、重傷事故及び重傷者数の指標が増加した。

令和元年中の事業用自動車の交通事故発生状況（関東）

事故形態	発生件数	構成比	対前年比	
交通事故	10,977件	100.0%	-905件	-7.6%
死亡事故	92件	0.8%	-7件	-7.1%
重傷事故	667件	6.1%	100件	17.6%
軽傷事故	10,218件	93.1%	-1,235件	-10.8%

死傷者数	13,320人	100.0%	-1,047人	-7.3%
死者数	93人	0.7%	-6人	-6.1%
重傷者数	697人	5.2%	33人	5.0%
軽傷者数	12,530人	94.1%	-1,074人	-7.9%

令和元年中の関東運輸局管内の事業用自動車が第一当事者となった交通事故については、重傷事故件数・重傷者数が増加した。

事業用自動車の保有台数（全国・関東）

（単位：台）

	全国				関東			
	バス	ハイタク	トラック	合計	バス	ハイタク	トラック	合計
H10	95,805	258,151	1,088,127	1,442,083	26,928	90,341	343,952	461,221
H11	95,870	257,275	1,088,803	1,441,948	27,316	90,228	343,913	461,457
H12	97,797	256,601	1,102,808	1,457,206	28,223	90,388	348,430	467,041
H13	100,259	256,114	1,104,406	1,460,779	29,439	89,817	348,922	468,178
H14	101,566	261,658	1,095,199	1,458,423	30,031	91,480	344,310	465,821
H15	102,734	265,593	1,092,283	1,460,610	30,343	92,606	339,342	462,291
H16	104,165	269,121	1,107,519	1,480,805	31,262	93,957	344,391	469,610
H17	105,662	272,523	1,124,539	1,502,724	32,026	95,747	349,610	477,383
H18	106,688	273,593	1,128,540	1,508,821	32,528	96,644	348,810	477,982
H19	107,563	273,327	1,136,629	1,517,519	33,223	97,334	353,160	483,717
H20	108,277	271,867	1,127,580	1,507,724	33,677	97,370	351,353	482,400
H21	108,048	266,349	1,087,408	1,461,805	34,006	94,258	339,575	467,839
H22	108,354	253,484	1,077,031	1,438,869	34,367	88,455	336,314	459,136
H23	108,193	245,902	1,073,593	1,427,688	34,318	86,811	336,207	457,336
H24	108,962	244,060	1,074,771	1,427,793	34,789	85,375	336,902	457,066
H25	109,802	241,595	1,076,177	1,427,574	35,307	84,510	336,944	456,761
H26	110,966	239,239	1,085,853	1,436,058	35,912	83,802	339,501	459,215
H27	112,984	237,357	1,095,216	1,445,557	36,775	83,156	342,167	462,098
H28	115,584	235,445	1,110,914	1,461,943	37,645	82,624	346,456	466,725
H29	116,098	231,924	1,126,879	1,474,901	37,937	81,697	350,247	469,881
H30	115,956	227,858	1,145,096	1,488,910	38,118	80,804	355,204	474,126
R1	115,454 (-0.4%)	224,990 (-1.3%)	1,164,479 (1.7%)	1,504,923 (1.1%)	38,305 (0.5%)	80,265 (-0.7%)	361,206 (1.7%)	479,776 (1.2%)

※ R1の（ ）内は、対前年比を示す

業態別・関東では、平成30年と比べて、ハイタクは減少し、バス及びトラックは増加した。バスは令和元年に過去最高台数となり、ハイタクは平成20年の約9.7万台をピークに減少し、令和元年には-17%（対平成20年比）の約8万台、トラックは平成30年に約35.5万台であったが、令和元年は更に増え最高台数の約36.1万台を超えた。

交通事故件数の推移（全国・関東）

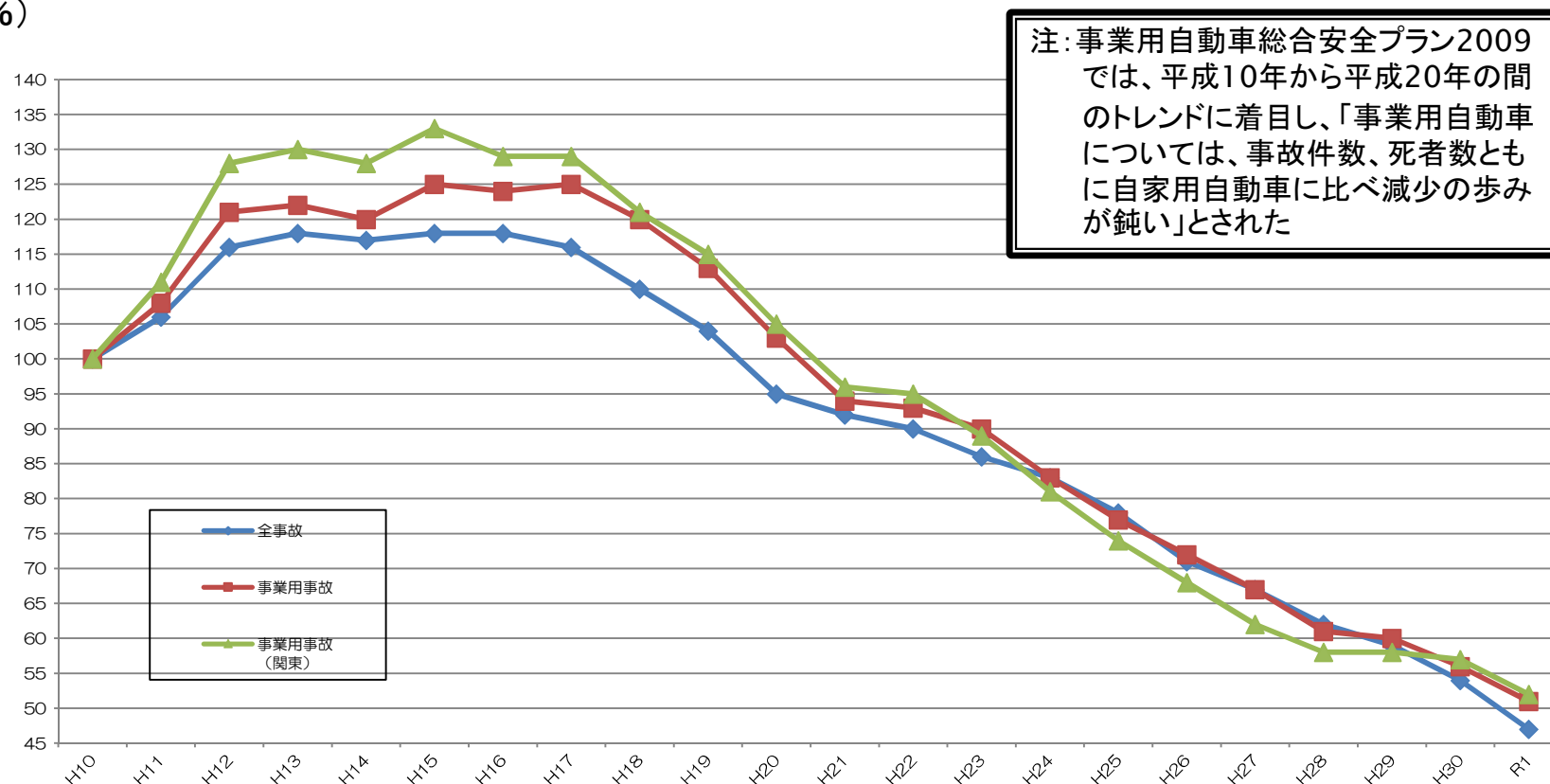
（単位：件）

	交通事故件数		
	全事故	事業用事故	事業用事故 （関東）
H10	803,878 (100)	54,800 (100)	21,029 (100)
H11	850,363 (106)	59,092 (108)	23,418 (111)
H12	931,934 (116)	66,083 (121)	26,906 (128)
H13	947,169 (118)	67,128 (122)	27,303 (130)
H14	936,721 (117)	65,966 (120)	26,997 (128)
H15	947,993 (118)	68,321 (125)	27,885 (133)
H16	952,191 (118)	68,034 (124)	27,178 (129)
H17	933,828 (116)	68,409 (125)	27,043 (129)
H18	886,864 (110)	65,541 (120)	25,467 (121)
H19	832,454 (104)	61,873 (113)	24,205 (115)
H20	766,147 (95)	56,305 (103)	22,123 (105)
H21	737,474 (92)	51,510 (94)	20,128 (96)
H22	725,773 (90)	51,061 (93)	19,929 (95)
H23	691,937 (86)	49,080 (90)	18,797 (89)
H24	665,138 (83)	45,346 (83)	17,045 (81)
H25	629,021 (78)	42,425 (77)	15,630 (74)
H26	573,842 (71)	39,649 (72)	14,300 (68)
H27	536,899 (67)	36,499 (67)	13,077 (62)
H28	499,201 (62)	33,336 (61)	12,217 (58)
H29	472,165 (59)	32,654 (60)	12,113 (58)
H30	430,601 (54)	30,818 (56)	11,882 (57)
R1	381,237 (47)	27,884 (51)	10,977 (52)

※（ ）の数字は、H10を100としての数値を示している。

交通事故件数の推移－②（全国・関東）

(%)



- 交通事故件数について、平成10年と令和元年を比較すると
 - ・ 全事故 約80.4万件 → 約38.1万件 (-53%)
 - ・ 事業用自動車（関東） 約 2.1万件 → 約1.1万件 (-48%)
 - 関東における交通事故のピークである平成15年と令和元年を比較すると
 - ・ 全事故 約94.8万件 → 約38.1万件 (-60%)
 - ・ 事業用自動車（関東） 約 2.8万件 → 約1.1万件 (-61%)
- と事業用自動車（関東）の交通事故件数は堅調に減少している。

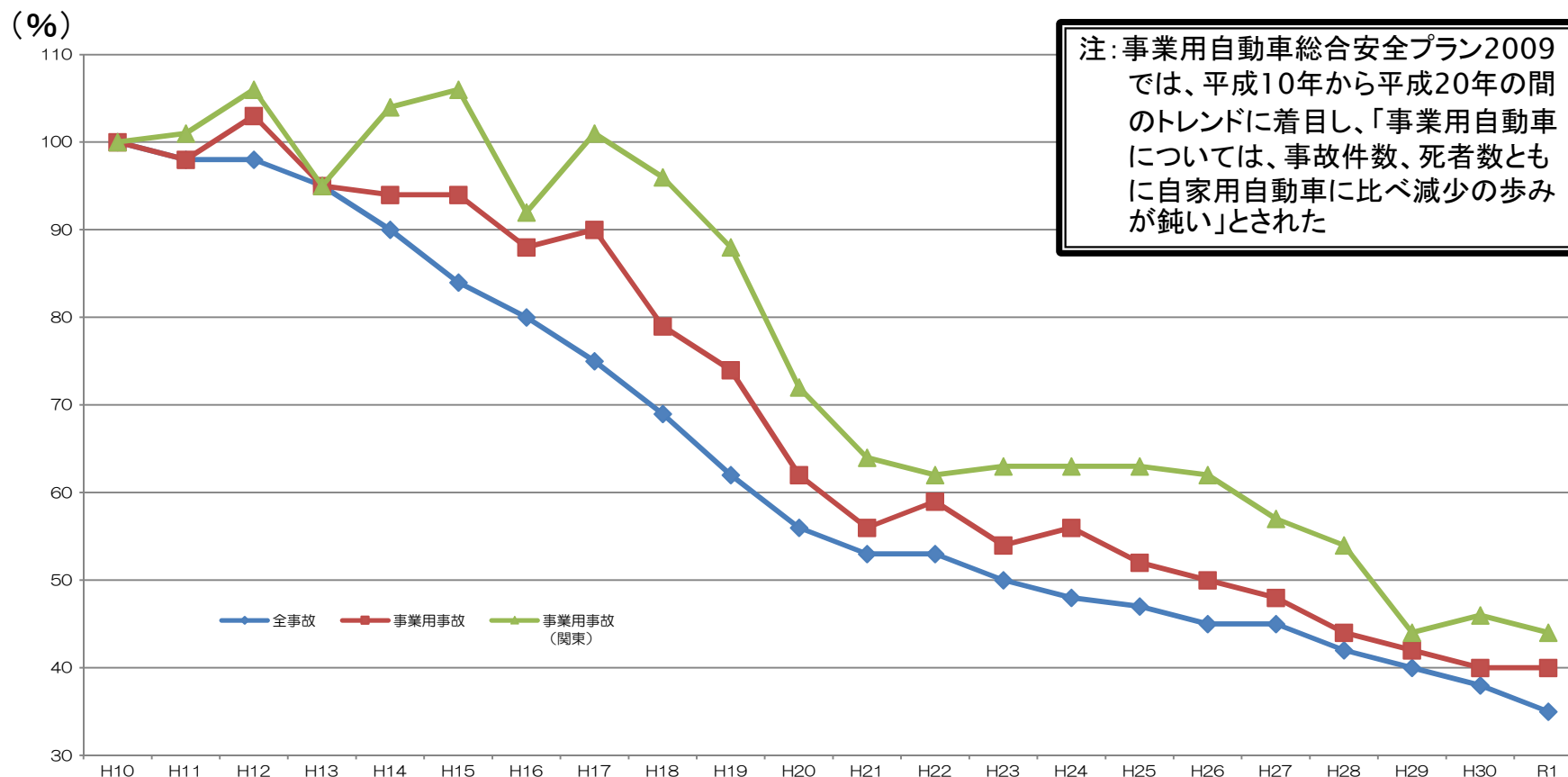
交通事故死者数・負傷者数の推移（全国・関東）

（単位：人）

	交通事故死者数			交通事故負傷者数		
	全交通事故	事業用事故	事業用事故 (関東)	全交通事故	事業用事故	事業用事故 (関東)
H10	9,211 (100)	834 (100)	213 (100)	990,676 (100)	68,492 (100)	25,970 (100)
H11	9,006 (98)	820 (98)	215 (101)	1,050,399 (106)	74,098 (108)	28,477 (110)
H12	9,066 (98)	858 (103)	226 (106)	1,155,707 (117)	83,114 (121)	33,164 (128)
H13	8,747 (95)	794 (95)	202 (95)	1,181,039 (119)	84,650 (124)	33,275 (128)
H14	8,326 (90)	781 (94)	222 (104)	1,168,029 (118)	83,139 (121)	32,889 (127)
H15	7,702 (84)	780 (94)	226 (106)	1,181,681 (119)	85,838 (125)	33,911 (131)
H16	7,358 (80)	733 (88)	197 (92)	1,183,616 (119)	85,303 (125)	33,083 (127)
H17	6,871 (75)	748 (90)	216 (101)	1,157,115 (117)	85,262 (124)	32,704 (126)
H18	6,352 (69)	662 (79)	204 (96)	1,098,566 (111)	81,749 (119)	30,879 (119)
H19	5,744 (62)	615 (74)	187 (88)	1,034,653 (104)	77,196 (113)	29,136 (112)
H20	5,155 (56)	517 (62)	153 (72)	945,703 (95)	69,274 (101)	26,371 (102)
H21	4,914 (53)	469 (56)	136 (64)	911,215 (92)	62,776 (92)	23,807 (92)
H22	4,863 (53)	490 (59)	133 (62)	896,294 (90)	62,751 (92)	23,749 (91)
H23	4,612 (50)	450 (54)	134 (63)	854,610 (86)	60,657 (89)	22,462 (86)
H24	4,411 (48)	466 (56)	135 (63)	825,396 (83)	56,032 (82)	20,610 (79)
H25	4,373 (47)	434 (52)	134 (63)	781,494 (79)	52,855 (77)	19,118 (74)
H26	4,113 (45)	421 (50)	133 (62)	711,374 (72)	49,403 (72)	17,417 (67)
H27	4,117 (45)	403 (48)	122 (57)	666,023 (67)	45,334 (66)	15,998 (62)
H28	3,904 (42)	363 (44)	114 (54)	618,853 (62)	41,342 (60)	14,835 (57)
H29	3,694 (40)	352 (42)	93 (44)	580,847 (59)	40,170 (59)	14,605 (56)
H30	3,532 (38)	337 (40)	99 (46)	525,846 (53)	37,948 (55)	14,268 (55)
R1	3,215 (35)	333 (40)	93 (44)	461,775 (47)	34,075 (50)	13,227 (51)

※（ ）の数字は、H10を100としての数値を示している。

交通事故死者数の推移－②



●交通事故死者数は、平成10年と令和元年を比較すると

- ・ 全事故 9,211人 → 3,215人 (-65%)
- ・ 事業用自動車（全国） 834人 → 333人 (-60%)
- ・ 事業用自動車（関東） 213人 → 93人 (-56%)

と事業用自動車（関東）の減少率が鈍い。

●また、事業用自動車（関東）による交通事故死者数は、平成21年からの横ばい傾向から、平成27年から平成29年まで減少したものの平成30年から令和元年においては横ばい傾向となり、依然として削減目標は達成できていない。

事業用自動車が第1当事者となった関東の運輸支局別・業態別事故発生状況

(単位:件)

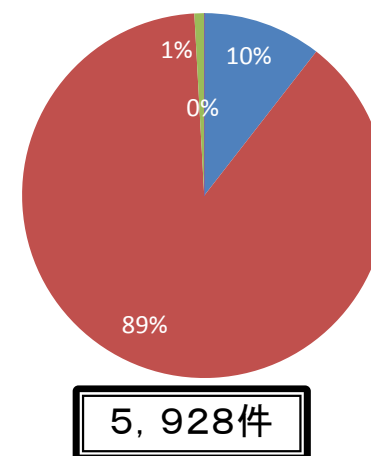
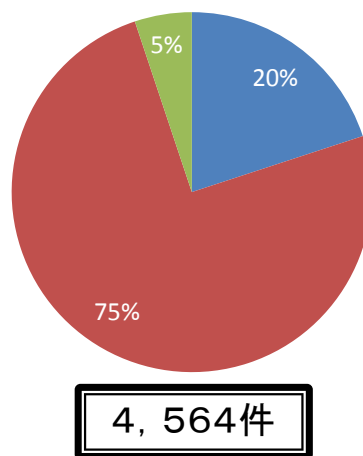
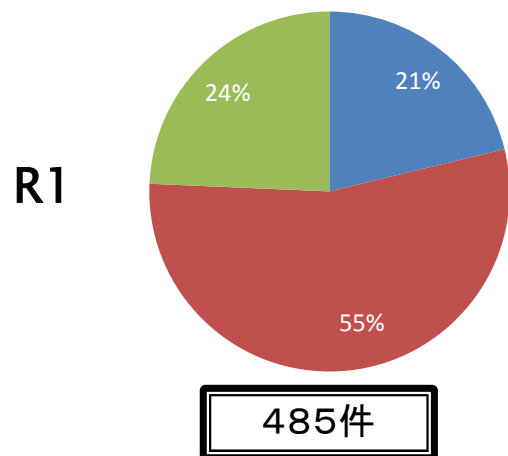
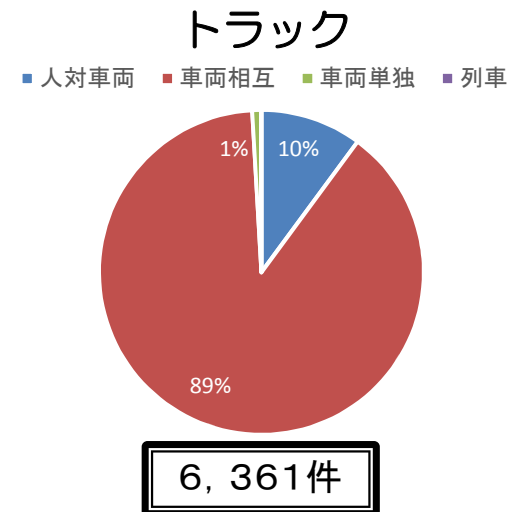
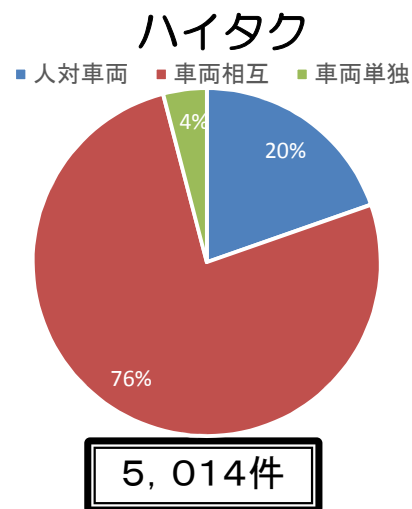
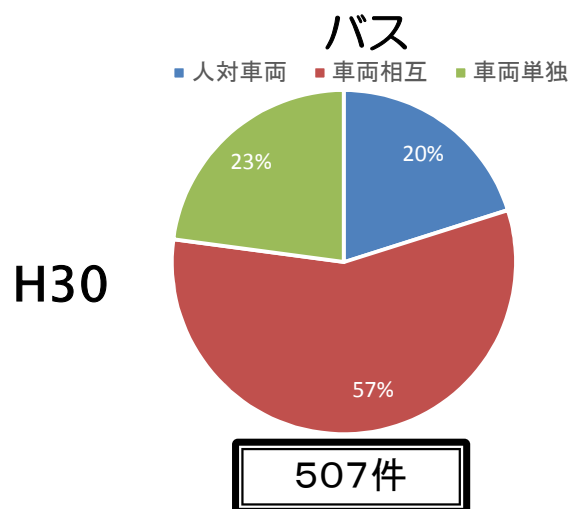
		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
東京	バス	495	518	555	496	508	390	376	324	284	237	199	201	185	187	214	198
	ハイタク	8,228	8,259	7,841	7,528	7,102	6,803	6,616	6,108	5,300	4,705	4,063	3,662	3,371	3,436	3,306	2,992
	トラック	3,973	3,874	3,570	3,231	3,028	2,676	2,673	2,597	2,263	2,135	1,943	1,742	1,675	1,715	1,772	1,524
神奈川	バス	390	424	387	405	369	351	301	265	240	212	153	157	149	150	139	130
	ハイタク	2,197	2,212	2,072	1,982	1,806	1,785	1,654	1,619	1,437	1,296	1,218	1,091	978	961	894	809
	トラック	2,586	2,435	2,310	2,224	2,002	1,723	1,738	1,624	1,680	1,520	1,394	1,345	1,251	1,333	1,193	1,166
埼玉	バス	109	133	121	82	97	96	88	77	58	59	63	57	51	52	42	40
	ハイタク	847	800	727	729	645	533	604	594	512	481	474	471	431	397	340	311
	トラック	2,731	2,808	2,527	2,390	2,126	1,898	2,028	1,897	1,824	1,837	1,728	1,600	1,537	1,414	1,493	1,438
群馬	バス	25	25	29	23	30	15	13	16	14	11	14	6	10	12	7	7
	ハイタク	95	103	90	108	101	78	96	75	73	49	77	64	52	46	56	54
	トラック	748	779	699	678	588	513	516	515	497	428	454	366	354	322	329	298
千葉	バス	137	130	131	126	128	131	115	90	76	84	107	72	85	76	83	83
	ハイタク	674	660	663	639	544	528	480	453	457	409	338	321	338	321	328	303
	トラック	1,653	1,596	1,582	1,505	1,360	1,134	1,161	1,159	1,009	975	1,008	887	830	900	869	903
茨城	バス	46	50	45	49	36	31	41	40	32	21	20	20	20	15	13	16
	ハイタク	128	129	120	136	115	104	98	107	89	82	65	62	64	49	48	47
	トラック	1,165	1,137	1,116	1,026	848	692	727	675	647	589	551	519	435	409	406	364
栃木	バス	25	24	23	32	26	24	17	16	12	22	11	16	14	2	8	4
	ハイタク	114	109	95	91	71	80	57	44	49	39	32	39	41	38	25	24
	トラック	553	547	497	496	365	332	348	321	300	294	234	225	198	160	205	159
山梨	バス	14	17	13	13	9	10	9	7	13	8	9	5	12	5	1	7
	ハイタク	53	52	64	42	56	65	52	56	47	37	31	34	33	32	17	24
	トラック	192	222	190	174	163	136	121	118	132	100	114	115	103	81	94	76
局計	バス	1,241	1,321	1,304	1,226	1,203	1,048	960	835	729	654	576	534	526	499	507	485
	ハイタク	12,336	12,324	11,672	11,255	10,440	9,976	9,657	9,056	7,964	7,098	6,298	5,744	5,308	5,280	5,014	4,564
	トラック	13,601	13,398	12,491	11,724	10,480	9,104	9,312	8,906	8,352	7,878	7,426	6,799	6,383	6,334	6,361	5,928

関東の運輸支局別・業態別事業用自動車の死亡事故発生件数状況

(単位:件)

		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
東京	バス	4	3	6	1	3	3	3	1	2	2	3	3	1	1	2	3
	ハイタク	4	13	9	7	11	11	5	10	7	8	6	6	12	6	7	4
	トラック	28	36	28	31	25	19	15	13	19	17	15	17	10	14	9	8
神奈川	バス	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	2	2	0	3	2	0
	ハイタク	2	3	4	0	4	3	4	7	1	2	6	8	1	1	3	1
	トラック	27	27	27	23	18	16	14	9	15	16	19	17	10	14	6	12
埼玉	バス	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	1	2	0	0
	ハイタク	3	1	3	1	2	1	1	1	2	2	2	1	0	4	0	0
	トラック	36	36	32	38	24	23	17	35	28	25	27	22	25	15	17	18
群馬	バス	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	ハイタク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	トラック	15	18	19	10	7	16	10	11	10	9	8	4	6	4	6	3
千葉	バス	4	1	2	0	1	1	3	2	1	1	2	2	1	1	1	3
	ハイタク	4	3	2	1	1	1	0	1	3	3	1	2	1	4	3	3
	トラック	24	29	24	28	20	20	19	18	12	16	21	13	21	13	17	19
茨城	バス	3	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	ハイタク	1	0	0	1	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0
	トラック	29	23	19	25	18	9	18	9	13	20	8	16	5	9	12	13
栃木	バス	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハイタク	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0
	トラック	9	8	16	11	6	6	11	8	6	6	4	3	4	1	9	3
山梨	バス	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハイタク	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	トラック	2	0	6	3	2	0	5	1	5	2	4	5	0	1	1	1
局計	バス	11	6	11	4	6	6	9	5	5	4	9	7	3	7	7	6
	ハイタク	15	21	19	11	22	16	12	22	13	16	15	18	15	15	15	9
	トラック	170	177	171	169	120	109	109	104	108	111	106	97	81	71	77	77

業態別一事故類型別・事故件数構成比 (関東運輸局管内の事業用自動車が第1当事者)



他の業態と比較すると、単独事故の割合が高い

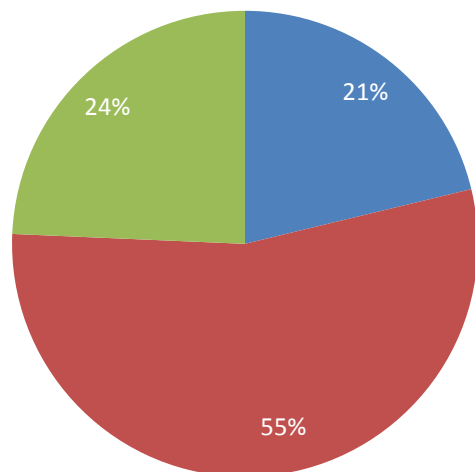
車両相互事故の割合が高く、単独事故の割合が低い

車両相互事故の割合が高く、単独事故の割合が低い

バス－事故類型別・事故件数【R1】（関東運輸局管内の事業用自動車が第1当事者）

（単位：件）

■ 人対車両 ■ 車両相互 ■ 車両単独



乗合は車内事故が多く、乗合全体の22%
（H30年より9件増加）

追突や追越・追抜時衝突がバス全体の24%
（H30年より21件減少）

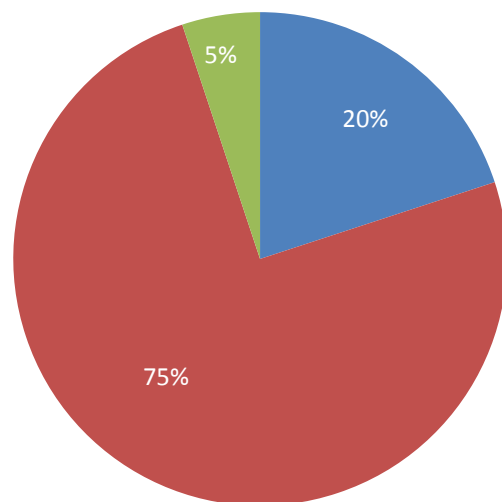
交差点や横断中の事故がバス全体の27%

			乗合	貸切	その他	合計
車両相互	正面衝突	その他	1	1	0	2
	追突	進行中	5	1	0	6
		駐・停車中	43	32	0	75
	出会い頭衝突		23	8	1	32
	追越・追抜時衝突		29	7	0	36
	進路変更時衝突		18	2	0	20
	すれ違い時衝突		6	5	0	11
	左折時衝突		12	12	1	25
	右折時衝突		24	2	0	26
	転回時衝突		0	1	0	1
	後退時衝突		7	4	0	11
	その他		18	1	0	19
	計		186	76	2	264
人対車両	対面通行中		3	0	0	3
	背面通行中		6	1	0	7
	横断中	横断歩道	25	6	1	32
		横断歩道付近	2	1	0	3
		その他	10	2	0	12
	路上作業中		1	1	0	2
	路上停止中		1	0	0	1
	路上横臥中		1	0	0	1
	その他		38	3	1	42
	計		87	14	2	103
車両単独	工作物衝突	電柱	2	0	0	2
		家屋・塀	2	0	0	2
		その他	1	2	0	3
	駐車車両（運転者不在中）衝突		0	1	0	1
	転倒		1	0	0	1
	車内事故		85	4	0	89
	その他		19	1	0	20
	計		110	8	0	118
合計			383	98	4	485

ハイタクー事故類型別・事故件数【R1】（関東運輸局管内の事業用自動車が第1当事者）

（単位：件）

■ 人対車両 ■ 車両相互 ■ 車両単独



交差点や横断中の事故が多く、全体の44%
左折時に比べ右折時の事故が多い
(H30年より出会い頭が60件減少)

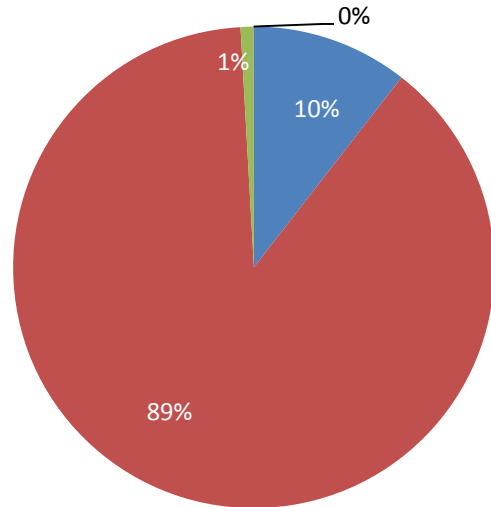
追突-駐・停車中の事故が全体の17%
(H30年より208件減少)

			法人	個人	その他	合計	
車両相互	正面衝突	その他	31	3	0	34	
	追突	進行中	73	8	1	82	
		駐・停車中	696	56	13	765	
	出会い頭衝突		738	48	6	792	
	追越・追抜時衝突		178	15	0	193	
	進路変更時衝突		157	10	2	169	
	すれ違い時衝突		24	5	0	29	
	左折時衝突		243	34	2	279	
	右折時衝突		410	40	2	452	
	横断時衝突		20	4	0	24	
	転回時衝突		66	5	0	71	
	後退時衝突		112	13	0	125	
	その他		356	48	1	405	
	計		3,104	289	27	3,420	
	人対車両	対面通行中		19	4	1	24
		背面通行中		32	4	0	36
横断中		横断歩道	285	38	4	327	
		横断歩道付近	31	6	1	38	
		横断歩道橋付近	0	1	0	1	
		その他	113	17	1	131	
路上遊戯中		3	0	0	3		
路上作業中		6	3	0	9		
路上停止中		25	5	0	30		
路上横臥中		8	2	0	10		
その他		271	29	2	302		
計		793	109	9	911		
車両単独	工作物衝突	電柱	13	1	0	14	
		標識	6	0	0	6	
		分離帯・安全島	13	1	0	14	
		防護柵等	25	1	0	26	
		家屋・塀	10	0	0	10	
		橋梁・橋	1	0	0	1	
		その他	24	2	0	26	
	駐車車両(運転者不在中)衝突		3	0	0	3	
	路外逸脱	その他	1	0	0	1	
	転倒		1	0	0	1	
	その他		115	16	0	131	
	計		212	21	0	233	
	合計			4,109	419	36	4,564

トラックー事故類型別・事故件数【R1】（関東運輸局管内の事業用自動車が第1当事者）

（単位：件）

■ 人対車両 ■ 車両相互 ■ 車両単独 ■ 列車



追突事故が多く、全体の41%
（H30年より286件減少）

交差点や横断中の事故が多く、全体の33%
大型は、右折時に比べ左折時が1.6倍以上

- ・ 大型・・・車両総重量11t以上又は最大積載量6.5t以上のもの
- ・ 中型・・・車両総重量3.5t以上11t未満又は最大積載量2t以上6.5t未満のもの
- ・ 準中型・・・車両総重量3.5t以上7.5t未満又は最大積載量2t以上4.5t未満のもの
- ・ 普通・・・大型、中型以外のもの

			大型	中型	準中型	普通	軽	合計
車両相互	正面衝突	その他	8	10	8	3	23	52
	追突	進行中	76	88	58	10	60	292
		駐・停車中	538	530	512	91	482	2,153
	出会い頭衝突		73	88	147	45	436	789
	追越・追抜時衝突		81	78	47	9	36	251
	進路変更時衝突		118	39	25	10	24	216
	すれ違い時衝突		21	17	12	3	9	62
	左折時衝突		111	77	82	18	120	408
	右折時衝突		69	71	96	30	152	418
	横断時衝突		1	1	10	4	5	21
	転回時衝突		5	4	8	0	5	22
	後退時衝突		37	41	55	9	90	232
	その他		58	38	82	22	136	336
	計		1,196	1,082	1,142	254	1,578	5,252
人対車両	対面通行中		5	3	7	1	17	33
	背面通行中		7	3	12	5	16	43
	横断中	横断歩道	37	46	57	18	73	231
		横断歩道付近	2	2	1	1	8	14
		横断歩道橋付近	1	2	0	0	0	3
		その他	9	12	21	6	55	103
	路上遊戯中		0	0	0	0	1	1
	路上作業中		6	3	4	0	3	16
	路上停止中		3	0	4	0	8	15
	路上横臥中		1	0	1	0	1	3
	その他		13	22	42	16	69	162
	計		84	93	149	47	251	624
車両単独	工作物衝突	電柱	2	1	0	0	0	3
		標識	0	2	0	0	0	2
		分離帯・安全島	0	1	1	1	1	4
		防護柵等	2	0	3	0	3	8
		家屋・塀	0	0	1	0	0	1
		その他	1	1	3	0	3	8
	駐車車両(運転者不在中)衝突		7	5	4	0	1	17
	路外逸脱	その他	1	0	0	0	0	1
	その他		0	3	1	1	2	7
	計		13	13	13	2	10	51
列車		1	0	0	0	0	1	
合計			1,294	1,188	1,304	303	1,839	5,928

業態別法令違反件数【R1】（関東運輸局管内の事業用自動車が第1当事者）

（単位：件）

		バス	ハイタク	トラック	合計
信号無視		6	121	180	307
通行区分違反		2	9	18	29
最高速度違反		0	0	1	1
横断・転回等		2	15	18	35
車間距離不保持		2	13	23	38
追越し禁止		1	5	20	26
踏切不停止		0	0	1	1
右折違反		0	4	3	7
左折違反		0	8	19	27
優先通行妨害		1	69	71	141
交差点安全進行		39	623	495	1,157
歩行者妨害等		20	254	148	422
徐行違反		0	16	20	36
一時不停止		2	104	82	188
整備不良		0	0	1	1
酒酔い運転		0	1	1	2
過労等	薬物運転	0	0	1	1
	過労運転	0	5	9	14
安全運転義務違反	運転操作	72	246	303	621
	漫然運転	14	161	494	669
	脇見運転	37	443	1,087	1,567
	動静不注視	83	295	804	1,182
	安全不確認	136	1,741	1,757	3,634
	安全速度	3	6	11	20
	その他	47	188	208	443
その他の違反		17	232	147	396
不明		1	5	6	12
合計		485	4,564	5,928	10,977

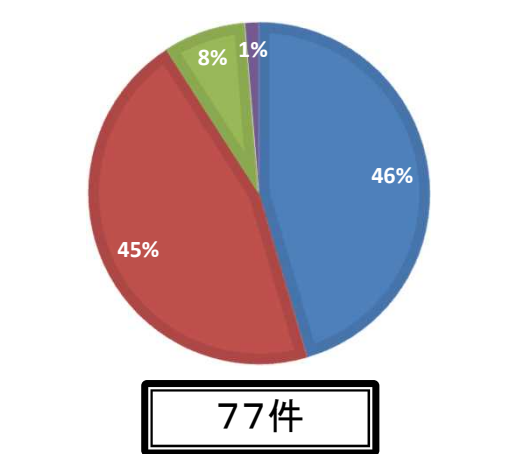
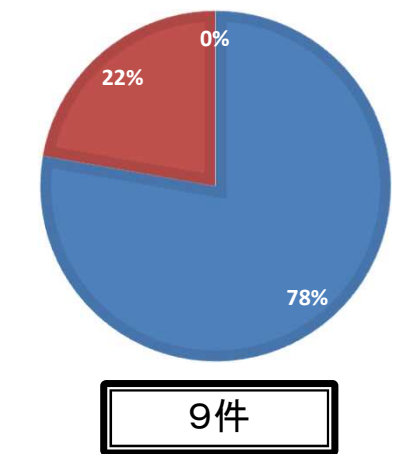
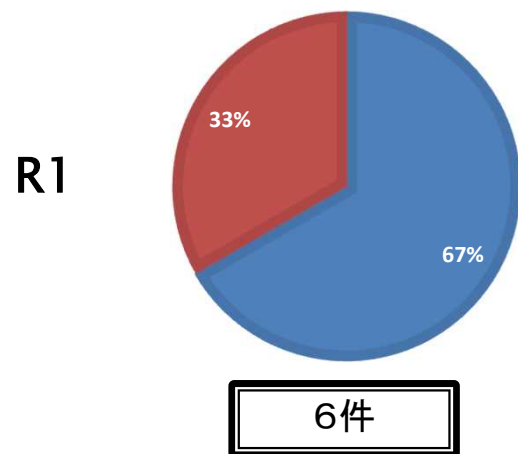
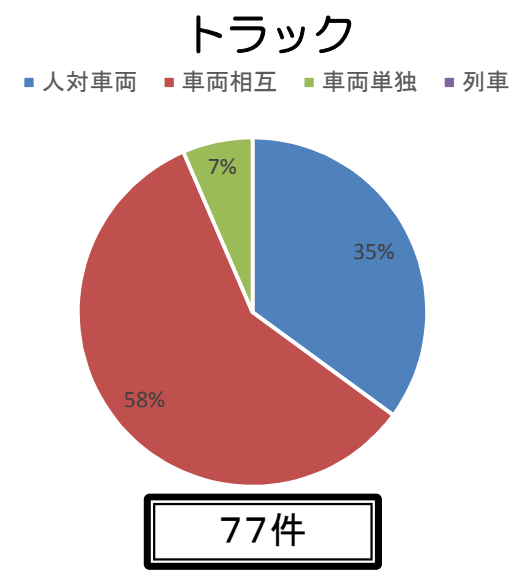
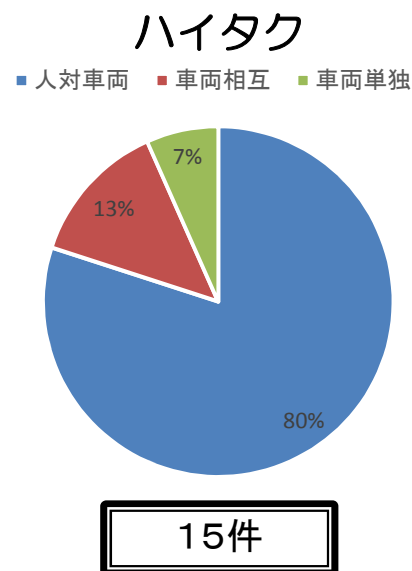
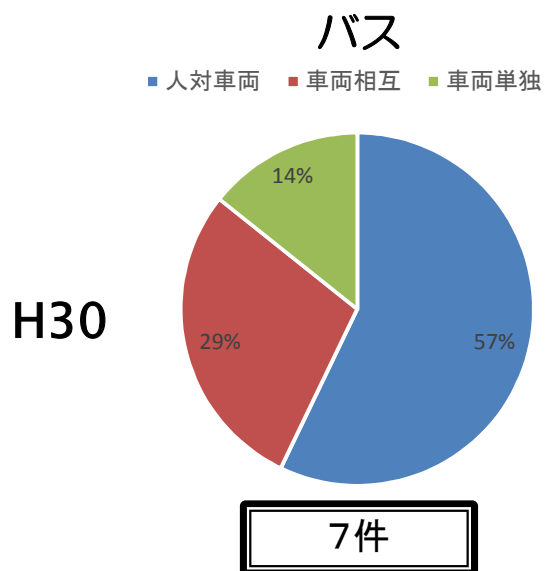
全業態を通じて安全不確認の件数が多く、全体の33%

次いで脇見運転、動静不注視の件数が多く全体の25%

安全運転義務違反が多く、全体の74%

ハイタクは他の業態に比べて、交差点安全進行違反が多い。
トラックは他の業態に比べて、漫然運転が多い。

業態別一事故内容別・死亡事故件数構成比 (関東運輸局管内の事業用自動車が第1当事者)



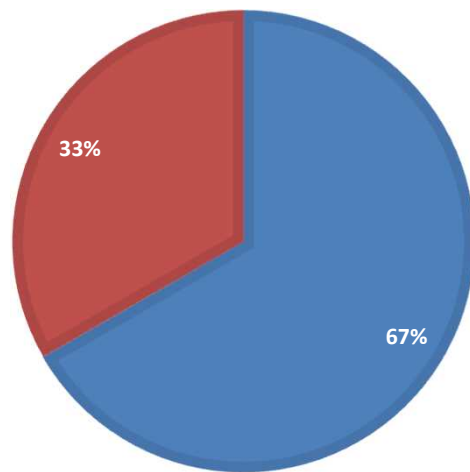
人対車両事故の割合が高い

人対車両事故の割合が高い

車両相互事故の割合が高い

バス－事故類型別・死亡事故件数【R1】（関東運輸局管内の事業用自動車が第1当事者）

■ 人対車両 ■ 車両相互 ■ 車両単独

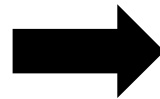
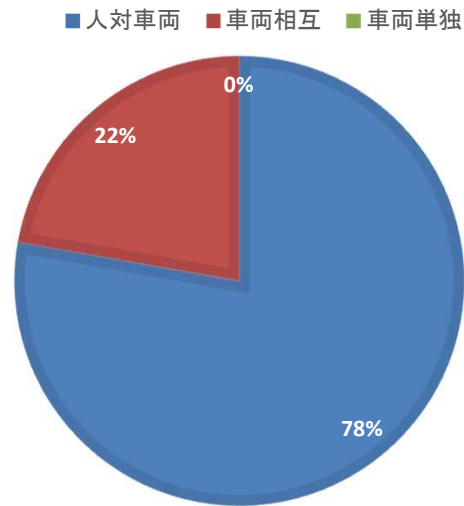


（単位：件）

			乗合	貸切	その他	合計
人対車両	横断中	横断歩道	0	1	0	1
		横断歩道付近	1	0	0	1
		その他	1	0	0	1
	路上作業中		0	1	0	1
車両相互	出会い頭衝突		0	1	0	1
	追越・追抜時衝突		0	1	0	1
合　　計			2	4	0	6

人対車両が半数を超えている。

ハイタクー事故類型別・死亡事故件数【R1】（関東運輸局管内の事業用自動車が第1当事者）



（単位：件）

			法人	個人	その他	合計
人対車両	対面通行中		1	0	0	1
	横断中	横断歩道橋付近	1	0	0	1
		その他	1	2	0	3
	路上停止中		0	1	0	1
	路上横臥中		0	0	0	0
	その他		1	0	0	1
車両相互	追突	進行中	1	0	0	1
	右折時衝突		1	0	0	1
合計			6	3	0	9

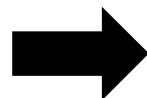
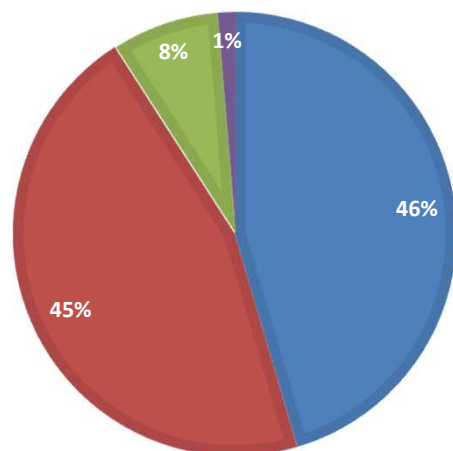
路上横臥の死亡事故が0件となった。
H30年は、6件発生していた。
（参考：R1年路上横臥による重軽傷事故は、10件発生している）

横断中の事故が多く、全体の44%
（H30年は、1件であったが4件に増加）

トラックー事故類型別・死亡事故件数【R1】（関東運輸局管内の事業用自動車が第1当事者）

（単位：件）

■ 人対車両 ■ 車両相互 ■ 車両単独 ■ 列車



交差点や横断中の事故が多く、全体の56%

次いで、追突事故が多く、全体の10%

			大型	中型	準中型	普通	その他	合計
人対車両	対面通行中		0	0	1	0	0	1
	横断中	横断歩道	4	3	4	0	3	14
		横断歩道橋付近	0	1	0	0	0	1
		その他	3	1	2	0	1	7
	路上停止中		2	0	1	0	0	3
	路上作業中		1	0	0	0	0	1
	路上横臥中		1	0	1	0	1	3
	その他		3	1	0	0	1	5
車両相互	正面衝突	その他	0	1	0	0	2	3
	追突	進行中	3	1	1	0	0	5
		駐・停車中	1	1	1	0	0	3
	出会い頭衝突		4	2	1	1	1	9
	追越・追抜時衝突		1	0	0	0	0	1
	左折時衝突		9	0	0	0	0	9
	右折時衝突		1	1	1	0	0	3
	その他		0	1	0	0	1	2
車両単独	工作物衝突	分離帯・安全島	0	1	0	0	0	1
		防護柵等	1	0	1	0	1	3
	駐車車両（運転者不在）衝突		0	2	0	0	0	2
列車			1	0	0	0	0	1
合計			35	16	14	1	11	77

まとめ

➤事業用自動車総合安全プラン2009では、平成10年から平成20年の間のトレンドに着目し、「事業用自動車については、事故件数、死者数ともに自家用自動車に比べ減少の歩みが鈍い」とされたが

（最近の交通事故件数トレンド）

- ✓ここ数年の中で事業用自動車（関東）事故件数のピークである平成15年と、平成30年を比較すると、この間における全事故件数（全国）が-59%であったのに対し、事業用自動車（関東）による事故件数は、-61%となっており堅調に減少している。

（最近の交通事故死者数トレンド）

- ✓令和元年の交通事故死者数を平成10年比で見ると、全事故（全国）では-65%、事業用自動車（全国）では-60%となっているが、事業用自動車（関東）は-56%と減少率が鈍い。
また、事業用自動車（関東）による交通事故死者数は、平成21年からの横ばい傾向から、平成27年以降は減少傾向となったが、平成30年は増加に転じた。
令和元年については、平成29年と同等まで減少した。

➤業態別に事故の特徴を見ると

●関東運輸局管内のバス

- ✓事故件数は、平成16年から令和元年には-61%
- ✓死亡事故件数は、平成30年より1件減少
- ✓乗合の事故件数が多く、バス全体の79%
- ✓乗合の事故件数は、車内事故が多く22%（前年より2%増加）
- ✓追突、追越・追抜時衝突がバス全体の24%（前年より3%減少）
- ✓交差点での事故や横断中の人に関係した事故がバス全体の27%

●関東運輸局管内のハイタク

- ✓事故件数は、平成16年から令和元年には-63%
- ✓事故件数は、交差点での事故や横断中の人に関係した事故が多く全体の44%
- ✓事故件数は、左折時（6%）に比べ右折時（10%）の事故が多い
- ✓事故件数は、追突-駐・停車中の事故が全体の17%
- ✓路上横臥による死亡事故は発生しなかった。

●関東運輸局管内のトラック

- ✓事故件数は、平成16年から令和元年には-56%
- ✓事故件数は、追突事故が多く全体の41%、
次いで交差点での事故や横断中の人に関係した事故が33%
- ✓大型車の事故件数は、右折時（5%）に比べ左折時（9%）の事故が多い
- ✓大型車の死亡事故件数は、左折時が26%
- ✓死亡事故件数は、交差点での事故や横断中の人に関係した事故が多く全体の56%

次いで、追突事故が全体の10%